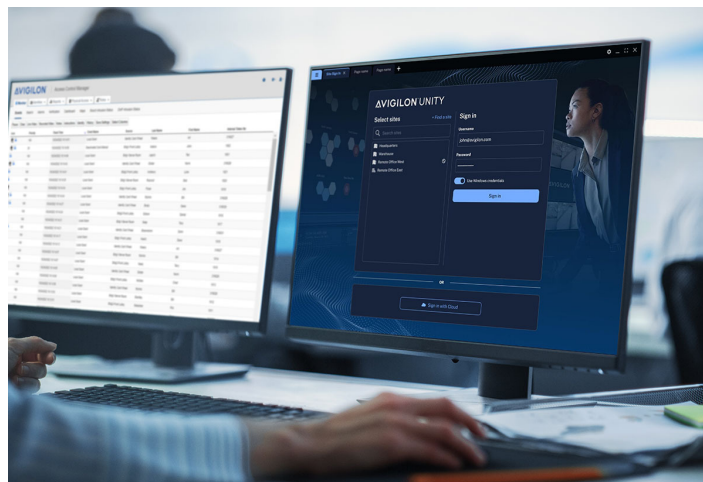


AVIGILON UNITY VIDEO 8

パワフルでインテリジェントな統合セキュリティ

Avigilon Unity Video 8 は、革新的な新しいアーキテクチャで設計された、オンプレミスのエンドツーエンド ビデオ管理ソリューションです。Avigilon の実績のある AI 搭載 オンプレミス VM と高度なクラウド管理機能をシームレスに統合しています。複数のサイトとユーザーを簡単に管理し、あらゆるアプリケーションのログインを統一し、ソフトウェア更新には単一インストーラーで対応します。当社の最も強力なエッジ解析プラットフォームである AdaptAI を使用して状況認識を強化し、異常な群衆や音声障害などの潜在的に重大なイベントを検出します。



AVIGILON UNITY VIDEO 8 を選ぶべき理由



ビデオのアクセス管理を強化

Unity Privilege Management 映像のアクセス権を管理します。単一の統合インターフェースから、組織内のすべてのサイトでユーザー権限を一元管理できます。



クラウドによる利便性

カメラ フィールドにアクセスしやすく、デスクでも移動中でもリアルタイムに通知を受け取ることができます。Unity クラウド Services は、いつでも、どこからでも、お客様とつながり最新情報をお届けします。

特長



UNITY 特権管理

組織におけるロール、ユーザー グループ、ポリシーを一元的に設定し、すべてのサイトの権限を調整します。



単一のログイン資格情報

単一の統合ログインを利用すれば、映像管理システムのあらゆる側面でシンプルで手間のかからない管理が可能です。



クリップ リンクの共有

Unity クラウド Services で有効になっているリンクを介して、短いビデオ クリップを簡単にエクスポート・共有できます。追加のライセンス、手数料、サブスクリプションは必要ありません。



顔認識技術

AIによる顔認識技術は、組織が対象者を特定することで応答時間を短縮するのに役立ちます。画像をアップロードしたり、録画した映像から顔を検索したりして、ウォッチ リストを簡単に作成することができます。

特長



クラウド管理 UNITY VIDEO

オフィスでも外出先でもモバイルデバイスを使用して、カメラフィールドにアクセスしやすく、単一のインターフェースからシステム設定を管理できます。



AVIGILON APPEARANCE SEARCH™ テクノロジー

高度な AI 搭載映像検索エンジンを使い、対象の人物や車両をサーチするには、物理的な説明を入力するか、写真をアップロードするか、録画映像の例を見つけます。



FOCUS OF ATTENTION インターフェース

ライブ映像モニタリングのための最先端ユーザーインターフェースです。AI と映像解析技術を活用して、セキュリティ担当者に通知すべき重要な情報を判断します。



アクセス管理の統合

Unity Video を Unity Access システムとシームレスに統合して、敷地内に入った人物の身元を確認します。



ナンバープレート認識映像解析

車両からナンバープレート情報を自動的に読み取り、それをライブ映像と記録映像の両方にリンクします。複数のナンバープレートのウォッチリストを作成・インポートすることで、ナンバープレートのマッチングが検出された場合にはすぐにアラート通知を発することが可能であり、キャプチャされた特定のナンバープレート映像を検索してすぐに見つけることで認証や調査を行うことも可能となります。



AVIGILON 意思決定管理モジュール

Unity クラウド Services 内で 100% クラウドベースの意思決定管理モジュールを有効にします。直感的なインターフェースで調査を合理化し、ビデオ、アクセス制御、侵入管理を簡単に単一の画面に統合できます。



単一のインストーラー

Unity Cloud Services から新しい単一のインストーラーを使用して、すべての Unity Video ソフトウェアコンポーネントを自動的にダウンロードする機能により、ソフトウェアのアップグレードを合理化します。



ナンバープレート認識と販売時点管理

LPR 機能および POS 機能は、Unity Video のすべてのエディション、ならびにすべてのプラットフォーム(AI NVR および ENVR2 を含む) で利用できます。



AVIGILON UNITY VIDEO モバイルアプリ

アラーム通知を使用すると、ホーム画面からサイトのアラートを全体ビューで表示できます。組織とサイトのセクターを使用すると、組織とサイトを簡単に切り替えることができます。ライブビューと録画ビューを使用して、新しく設計されたビデオプレーヤーを使用して、録画ビデオストリームとライブビデオストリームを簡単に切り替えられます。



より多くの車両サブクラスでの APPEARANCE SEARCH

映像をサーチして、バン、ピックアップトラック、商業/ボックストラックなど、より多くの車両サブクラスを検索します。



可視銃器検知機能(VFD)

従業員が安全な状態にあり、潜在的な脅威から守られていることを確信できます。現場で振りかざされた銃器を検出すると、リアルタイムでアラームを受信するので、迅速に行動できます。¹



HDSM SMARTCODEC™ テクノロジー サポート

場面の領域ごとに圧縮レベルを自動調整し、画像品質を維持したまま帯域幅を最適化します。



シンプルなカメラとサーバー設置

NVR とカメラのプラグアンドプレイ機能は、手動によるコンフィギュレーションやサーチを行うことなく、自動的にネットワーク上で自身を検知します。



映像のアーカイブ

大容量の映像を保持・管理し、オンデマンドで検索・確認することができます。信頼性と拡張性の高いストレージである Avigilon Video Archive を使用して、NVR 以外にもストレージを拡張できます。



外部システムとのスケーラブルな統合

分散型アーキテクチャには、アクセスコントロールや構築管理などの他のシステムと簡単に統合できる.NET ベースやRESTベースのAPIが構築されています。



ONVIF® プロファイル S、T、および G 準拠の VMS

ネットワーク障害時には、Profile Gカメラに装着されたSDカードから映像と音声を復元します。ONVIF に準拠したセキュリティデバイス間で相互運用が可能です。

¹VFD は、AI NVR および ENVR2 でのみ利用できます。別途ライセンスが必要です。

ADAPT AI 解析

異常行動検出



UAD技術によって、異常な動作を対象レベルで検知できます。この最新のインテリジェンスは、高度なAI技術を使用し、対象を認識できるように設計されています。これにより、オペレーターは、対象者や対象車両がその場面でいつもとは異なる場所にいたり、異常なスピードで移動していることを知ることができます。

映像解析



異常な群衆やフェンスの下を這っている人物にカメラがフラグを立てる機能を備えているため、インシデントに対して一歩先に対応できます。解析イベントサポートを使用して、商用バン、ピックアップトラック、ボックストラックなど、より多くの対象物を分類します。¹

ダイナミック プライバシー マスク



映像に登場する人物や車両を追跡してぼかす機能により、プライバシー要件を簡単に満たしながら、許可を受けた担当者が調査中にこの機能を解除できる柔軟性があります。³

UNUSUAL MOTION DETECTION(異常動作検出)



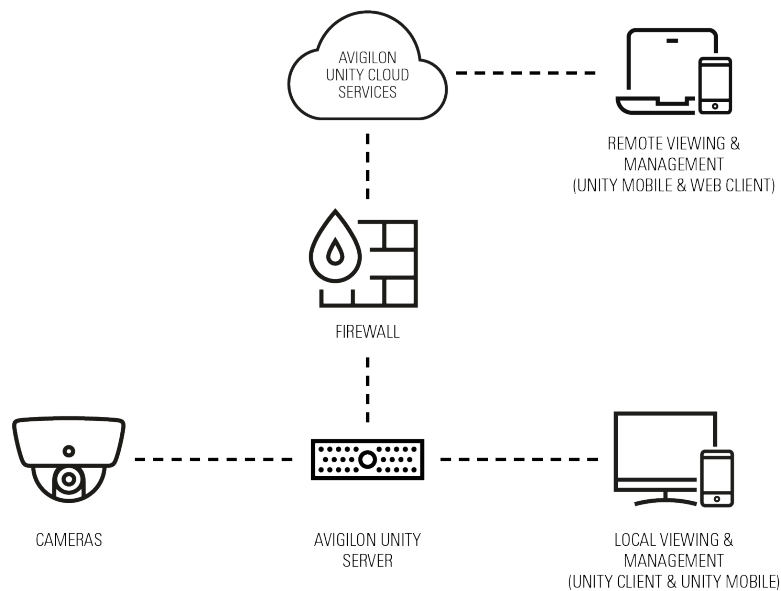
UMD技術によって高速な映像検索が可能になり、数千にも及ぶ可能性のあるモーションイベントを一握りに絞ることで、数時間の作業を数分に短縮できるように設計されています。これにより、オペレーターはより詳細な調査が必要な記録映像に注目することができます。

音声解析と録音



銃声²、ガラスの破損、悲鳴などに対する警告で意識を高めます。トリガーしているカメラの映像を確認して、音声を調べます。必要に応じて録音するオプションがあります。

システム アーキテクチャ



¹群衆検知は、ファームウェア アップグレードを介して起動後に利用できます。

²別途ライセンスが必要です。

³ダイナミック プライバシー マスクは、ファームウェア アップグレードを介して起動後に利用できます。

システム要件

UNITY サーバー ソフトウェア

システム要件	最低要件	推奨
オペレーティングシステム	Windows Server 2022 Windows Server 2019 1809以降 Windows Server 2016 1607以降 Windows 11 Windows 11N(メディア機能パックをインストール) Windows 10(64ビット) 1607以降 Windows 10N(64ビット)(メディア機能パックをインストール)	Windows Server 2022 Windows 11 Windows 10(64ビット) 21H2 LTSC Value以降
プロセッサ	Intel® デュアルコア CPU(2.0 GHz) (SSE2)	Intel® Xeon® E(1.9GHz)
システム RAM	4 GB DDR3	16 GB DDR4
ネットワークインターフェース	1 Gbps	4 x 1 Gbps
ハードドライブ	SATA-II 7200 RPM Enterprise Class ハードドライブ	SATA-III 7200 RPM Enterprise Class ハードドライブ
GPU カード(Avigilon Appearance Searchおよび顔認識を使用する場合のみ必要)	- NVIDIA Ampere™、NVIDIA Turing™、または NVIDIA Pascal™ アーキテクチャ - 8.6、7.5、または 6.1 の CUDA 演算能力 - 4 GB RAM - Windows (64 ビット) ドライババージョン: » NVIDIA Ampere™: 473.81 以上 » NVIDIA Turing™: 462.31 以上 » NVIDIA Pascal™: 451.48 以上	- NVIDIA T1000(8 GB) - NVIDIA Turing™: Windows (64 ビット) ドライババージョン 462.31 以上

UNITY クライアント ソフトウェア

システム要件	最低要件	推奨
オペレーティングシステム	Windows 11 Windows 11N(メディア機能パックをインストール) Windows 10(64ビット) 1607以降 Windows 10N(64ビット)(メディア機能パックをインストール)	Windows 11 Windows 10(64ビット) 21H2 LTSC Value以降
プロセッサ	Intel® デュアルコア CPU(2.0 GHz) (SSE2)	第 12 世代 Intel® Core i5
システム RAM	4 GB DDR3	8 GB DDR4
ビデオカード		NVIDIA T1000(8 GB)
ネットワークインターフェース	1 Gbps	1 Gbps
ハードドライブ	256 GB SSD	256 GB SSD

UNITY モバイル 4

システム要件	最低要件
オペレーティングシステム	iOS 14 以降 Android 10.0 以降

ソフトウェア エディション

システム	CORE	STANDARD	ENTERPRISE
サーバーあたりのカメラ	24	75	300以上 ¹
サイトあたりのカメラ台数	24	75	10,000以上 ²
サイトごとのサーバー	1	1	100以上 ³
サーバーあたりのクライアント ライセンス	2	10	無制限
最大ブックマーク数	10 000	10 000	10 000
ルールトリガー	0	51	無制限
HDSM テクノロジー サポート	✓	✓	✓
HDSM SmartCodec テクノロジーサポート	✓	✓	✓
ONVIF 準拠カメラのデュアルストリーミング	✓	✓	✓
H.265、H.264、MPEG4、MJPEG、JPEG2000 の映像圧縮	✓	✓	✓

デバイス サポート	CORE	STANDARD	ENTERPRISE
デバイスの自動検出	✓	✓	✓
Fisheye ゆがみ補正	✓	✓	✓
他社製 IP カメラ、エンコーダー	✓	✓	✓
ONVIF 準拠カメラ、エンコーダー	✓	✓	✓
H6A カメラ(2023年 10月 発売)	✓	✓	✓
H6SL カメラ	✓	✓	✓
H5A カメラ(AdaptAI 映像解析機能搭載)	✓	✓	✓
H5 Pro および H4 Pro カメラ	✓	✓	✓
H4A カメラ(自己学習型映像解析機能搭載)	✓	✓	✓
H5SL、H5M、H4SL、H4 マルチセンサー、H4 PTZ、H4 IR PTZ、H4 Fisheye、H4 Mini Dome、H4ES、H4 Thermal カメラ	✓	✓	✓
H4 サーマル高温検知 (ETD) カメラ	✓	✓	✓
Avigilon H3、HD およびそれ以前のカメラ	✓	✓	✓
Avigilon アナログビデオエンコーダー	✓	✓	✓
Avigilon Presence Detector (APD) センサー		✓	✓
H4 Video Intercom		✓	✓
Avigilon AI アプライアンス			✓

クライアント	CORE	STANDARD	ENTERPRISE
映像解析オーバーレイ (AdaptAI 映像解析、自己学習ビデオ解析、UAD と UMD)	✓	✓	✓
Joystick サポート	✓	✓	✓
ACC Mobile 3 アプリ / Web Endpoint (モバイルアラーム通知を含む)	✓	✓	✓
Avigilon Unity Video アプリ / Web エンドポイント (モバイルアラーム通知を含む)	✓	✓	✓
Avigilon Unity クラウド Web クライアント	✓	✓	✓

¹実際の制限はハードウェア環境によって異なります。適用される上限については、Avigilon Unity サーバーとアプライアンスのデータシートを確認してください。

²実際の制限については、脚注1を参照してください。

³実際の制限については、脚注1を参照してください。

クライアント	CORE	STANDARD	ENTERPRISE
FIPS 140-2 暗号化 ¹	✓	✓	✓
Avigilon Unity クライアント とサーバー 間の証明書管理	✓	✓	✓
緊急時の権限のオーバーライド	✓	✓	✓
2 段階認証	✓	✓	✓
パスワード強度メーター	✓	✓	✓
ライトとダークのインターフェイス テーマ	✓	✓	✓
編集可能なサイトビュー	✓	✓	✓
マルチカメラ エクスポート オプションのパスワード保護あり	✓	✓	✓
時間単位で設定可能な録画スケジュール	✓	✓	✓
Active Directory 統合	✓	✓	✓
保存されたビュー		✓	✓
構成可能なアイコンとカメラ サムネイルプレビューでマッピング		✓	✓
統合された Web ページのブックマークと表示		✓	✓
Focus of Attention インターフェース			✓
インテリジェント バーチャル マトリックス			✓
合同調査			✓
Avigilon Appearance Search 結果からのマルチカメラ プライバシーブラー掛けエクスポート			✓
サーチ	CORE	STANDARD	ENTERPRISE
UMD および UMD タイムライン フィルタリング (スキップ再生付き)	✓	✓	✓
インテリジェントな動作検索	✓	✓	✓
サムネイルサーチ	✓	✓	✓
イベント サーチ	✓	✓	✓
販売時点 (POS) トランザクション検索	✓	✓	✓
ナンバープレート イベント検索	✓	✓	✓
Avigilon Appearance Search テクノロジー			✓
アラーム サーチ			✓
ACM システムとの AVIGILON UNITY VIDEO の相互運用性	CORE	STANDARD	ENTERPRISE
パネルおよびドアの入カイベントトリガー		✓	✓
ドアアクセス許可		✓	✓
共有オペレーターアクセス		✓	✓
ACM ID確認		✓	✓
ACM IDサーチ		✓	✓
アドオン モジュールおよびインテグレーション	CORE	STANDARD	ENTERPRISE
POST トランザクションエンジン	✓	✓	✓
複数のマッチリストによるナンバープレート認識	✓	✓	✓
Avigilon が開発またはサポートしたインテグレーション		✓	✓
サードパーティ製システムとのインテグレーション		✓	✓
複数のウォッチリストによる顔認証			✓
視覚による銃器検知			✓

¹現在、ACC7 でのみ利用できます。

その他の機能	CORE	STANDARD	ENTERPRISE
システムおよびモーション イベントの電子メール通知	✓	✓	✓
二人認証の記録映像の視聴	✓	✓	✓
カメラ変更	✓	✓	✓
リンクを介してビデオクリップを共有する(最大 5 分)	✓	✓	✓
中央集中監視ステーション通知 (ANSI/SIA DC-09-2013 を含む)		✓	✓
メールによるデジタル入力のトリガー		✓	✓
Unity クライアント とサーバー 間の証明書管理		✓	✓
緊急時の権限のオーバーライド		✓	✓
手動デジタル出力トリガー		✓	✓
音声の記録と出力		✓	✓
APD™ イベントトリガー		✓	✓
AdaptAI 映像解析と自己学習型映像解析のイベント構成		✓	✓
カメラのスタンバイ/プライバシーモード		✓	✓
ワンタイムビデオアーカイブ		✓	✓
Avigilon AI アプライアンス解析構成			✓
冗長記録			✓
フェイルオーバー接続			✓
Unity クライアント のアラーム通知とエスカレーション			✓
継続的にアーカイブできる階層型ストレージ管理			✓

サポート

詳細およびその他のドキュメントについては、[avigilon.com](https://www.avigilon.com) またはメールで sales@avigilon.com までお問い合わせください。



AVIGILON™

10 2023 | 改訂第 1 版

© 2023, Motorola Solutions, Inc. 無断複写・転載を禁じます。MOTOROLA、MOTO、MOTOROLA SOLUTIONS、および Stylized M ロゴは、Motorola Trademark Holdings, LLC の商標または登録商標であり、ライセンスに基づいて使用されています。AVIGILON、AVIGILON のロゴ、AVIGILON CONTROL CENTER、ACC、HDSM SmartCodec および LIGHTCATCHER は Avigilon Corporation の商標です。本書その他において、商標の横に™ および® の記号がない場合でも、当該商標の所有権を放棄するものではありません。その他のすべての商標は、該当する所有者の財産物です。